

S級検定及び甲信越地区審判講習会のお知らせ

【趣旨】 大会ルール統一、審判技術の向上を主目的とし、公正で厳格な審判員の育成を目指しています。現在日本全国250団体以上が参加し、審判員育成と共に団体間交流を行っています。

【日時】 2020年2月2日(日) 集合 9:00

【会場】 小瀬武道館 第一武道場

【主催】 全日本空手審判機構 甲信越地区事務局

【参加費】 審判員：無料(交流試合への参加選手がいない場合は2000円/団体)
※S級・準S級の受験・更新の為に他地区から参加する場合は団体参加料は不要。

【ライセンス登録料】 A～E級 1,000円 S・準S級 3000円 *ライセンス受験者・更新者のみ

【持ち物】 ホイッスル、リストバンド(主審)、ライセンス証(ライセンス取得者)
筆記用具(筆記試験を受ける方)

【服装】 JKJOシャツ(講習2回目の方まで白シャツ可)・紺または黒のスラックス・JKJOネクタイ
*過度な化粧・頭髪の色・装飾品は禁止

【受験資格】	E級	講習会に2回参加した者。高校生以上で空手修行4級以上の者 (代表者の推薦あれば級は問わない)
	D級	E級取得後、E級講習に参加した者
	C級	D級取得後、D級講習への参加、及び公認大会審判経験を1年間に1回以上した者 黒帯以上(代表者の推薦あれば、空手修行5年以下かつ2級以下の者も受験可)
	B級	C級取得後、C級講習に参加、及び公認大会審判経験を1年間に1回以上した者
	A級	B級取得後、B級講習に参加、及び公認大会審判経験を1年間に1回以上した者
	準S級	A級取得後、公認大会審判経験を1年間に2回以上、講習会検定員補助を2回以上した者 A級取得後1年を経過後、所属地区検定員の推薦を受け受験可能(S級検定年2回開催)
	S級	準S級取得後、公認大会審判経験を1年間に2回以上、検定員業務を2回以上した者。 準S級取得後1年を経過後、所属地区検定員の推薦を受け受験可能(S級検定年2回開催)

*受験資格を満たしていない場合は受験ができません。

*D級、E級受験は実技試験のみ。C級以上の受験は実技試験+筆記試験があります。

*B級以上の受験・更新者は3年に1度の救急救命セミナー受講が必要です。
(所属道場等で救命講習を行った場合、修了書のコピーを提出してください)

*A級までの昇級は年2回だが、受講は何回でもできます。(同級再受験は年3回まで可)
但し、受験・受講合わせて記録に残るのは年3回までとなります。

【注意事項】 ※受験申込書について

ライセンス受験及び更新の方は、**審判シャツ・JKJOネクタイ着用写真付の受験申込書**を提出してください。指定の服装着用以外の写真は受付できません。

未提出の場合は当日参加しても講習者扱いとなりますのでご注意ください。

※ライセンス有効期限について

ライセンスの有効期限は3年間です。(2019年4月以降受験より)
失効する前に必ず更新受験を行ってください。

【締め切り】 2020年1月11日(土) 必着

① 審判講習会参加申込書 ② 公認審判員受験申込書 ③ 審判員受験・更新料
*各団体ごとに現金書留にて下記の住所まで郵送してください。

【申込先】 JKJO全日本空手審判機構 甲信越地区事務局
〒408-0021 山梨県北杜市長坂町長坂上条3104-4
☎/FAX 0551-32-6926

JKJO全日本空手審判機構 審判講習会 参加申込書 (FAX可)

●開催内容(講習会開催者入力・記載欄)

地区名(○をして下さい)	北海道・東北・ 甲信越 ・北陸・関東・中部・関西・中国・四国・九州		
講習会開催者名	JKJO甲信越地区事務局		
問い合わせ先	TEL	0551-32-6926	FAX 0551-32-6926
講習会日	西暦	2020年2月2日(日)	会場 小瀬武道館 第一武道場
参加申込期限	西暦	2020年1月11日(土)	

- *受験・更新の方は、別途「受験申込書」とライセンス登録料(A～E級1000円、S・準S級3000円)を期限までに提出してください。
 *ライセンス取得者は、取得後1回講習を受けなければ次級受験ができません。(昇級は年2回まで)
 受講は何回でもできます。但し、受験・受講合わせて記録に残るのは年3回までとなります。
 *検定結果不合格の場合は現級更新扱いとなります。(不合格による再受験は年3回まで)
 *ライセンスの有効期間は3年です。(2019年4月以降受験より) 昇級を希望しない方も失効前に要更新。
 *交流大会への参加選手がいらない場合は2,000円/団体(但し、S級・準S級の受験・更新の為に他地区から参加の場合は不要)

●参加者名簿(参加道場入力・記載)

道場名		代表者名	
連絡先	TEL	FAX	

受講する番号を選び、下記に記入してください。

- ①講習1回目(初参加) → ②講習2回目 → ③E級受験 → ④E級講習 → ⑤D級受験 → ⑥D級講習 → ⑦C級受験 →
 ⑧C級講習 → ⑨B級受験 → ⑩B級講習 → ⑪A級受験 → ⑫A級検定員補助業務(1) → ⑬A級検定員補助業務(2) →
 ⑭準S級受験 → ⑮準S検定員業務(1) → ⑯準S検定員業務(2) → ⑰S級受験 → ⑱S級検定員業務 ⑲各級更新(A～S級)

No	フリガナ氏名	現級	現級ライセンス取得日	受験・講習の方	更新の方	ライセンス登録料
	記入例→	E	2016/7/31	④E級講習	⑱()級更新	
	記入例→	A	2015/3/31		⑱(A)級更新	○
1	-----				⑱()級更新	
2	-----				⑱()級更新	
3	-----				⑱()級更新	
4	-----				⑱()級更新	
5	-----				⑱()級更新	
6	-----				⑱()級更新	
7	-----				⑱()級更新	
8	-----				⑱()級更新	

受験・更新者 名 円

交流大会への参加選手 有 / 無 2,000円

(S級・準S級の受験・更新の為に他地区から参加の場合は不要)

合計 円

JKJO全日本空手審判機構 A～E級公認審判員受験・更新申込書

JKJO公認審判員規程別1
A～C受験者→講習会開催者
→JKJO本部発行
D～E受験者→講習会開催者発行

登録料 1,000円

①太枠内をご記入ください

受験日	西暦 2020 年 2 月 2 日 (日)	会場名	小瀬武道館 第一武道場
開催地区	北海道・東北・ <u>甲信越</u> ・北陸・関東・中部・関西・中国・四国・九州		

*昇級は年2回まで。不合格による再受験は年3回まで可。

受験級	A B C D E (○を付す)	受験区分	新規・再受験・更新 (○を付す)
登録No	— 初受験の場合 未記入	所属道場	
ふりがな		生年月日	西暦 年 月 日
氏名		性別	男・女 年齢 歳

カラー写真1枚
3×4cm・上半身
**審判シャツ・
JKJOネクタイ着用**
裏面に名前記入
写真の貼り付けが無い場合
講習者扱いとなりますので、
次回再受験となります

住所	(〒 -)				
電話番号	- -	空手段位	級・段	空手修行歴	年 ヶ月
現ライセンス	A B C D E (○を付す)	現ライセンス取得年月日	年	月	日
D級以上ライセンス保持者 審判経験 ※1年に1回以上公認大会での審判経験を要する(受験資格となりますので、未記入の方は受験不可となります)					
西暦 年 月 日		大会名	主審・副審		
B級以上ライセンス受験者・更新者 救急セミナー参加経験 ※3年に一度受講義務					
西暦 年 月 日		場所			
備考 ※改名、道場の移籍等が生じた場合、記入してください					

(検定員記入欄) JKJO全日本空手審判機構 公認審判員試験 合否判定

実技試験	検定員名	1	2	補助
------	------	---	---	----

※減点方式のため、問題が無ければ「5」に○を付けてください (例:ライセンス証不携帯の場合減点1で「4」に○)

服装 (ライセンス証の携行・ネクタイ・シャツ・ズボン・頭髪の色・過度な化粧・装飾品)	5	4	3	2	1
審判動作	5	4	3	2	1
反則・有効技に対する反応 (アクシデントに対する対応も含む)	5	4	3	2	1
判定の正確性	5	4	3	2	1

※筆記試験合格点/90点以上

※実技試験合格点/A級18点以上・B級17点以上・C級16点以上・D級15点以上・E級14点以上

筆記試験	立会 検定員名	点数	点	実技試験	点	総合評価	合格・不合格
------	------------	----	---	------	---	------	--------

特記事項	
------	--

JKJO全日本空手審判機構 S級・準S級公認審判員受験・更新申込書

JKJO公認審判員規程別3
受験者→講習会開催者
→JKJO本部発行

登録料 3,000円

①太枠内を全てご記入ください

受験日	西暦 2020年2月2日(日)	会場名	小瀬武道館 第一武道場
開催地区	北海道・東北・ 甲信越 ・北陸・関東・中部・関西・中国・四国・九州		

カラー写真1枚
3×4cm・上半身
審判シャツ・JKJOネクタイ着用
裏面に名前記入
写真の貼り付けが無い場合
講習受講者扱いとなり、
次回再受験となります

受験級	S級・準S級 (○を付す)	受験区分	新規・再受験・更新 (○を付す)
登録No	—	所属道場	
ふりがな		生年月日	西暦 年 月 日
氏名		性別	男・女 年齢 歳
住所	(〒 -) 都道府県		
電話番号	—	空手段位	級・段 空手修行歴 年 ヶ月
現ライセンス	S級 準S級 A級 (○を付す)	現ライセンス取得年月日	西暦 年 月 日 ※現ライセンス取得後1年経過後より受験可能
所属地区検定員の推薦が必要。検定員のサインまたは受験の承認をもらい検定員名を記入		所属地区検定員名	
審判経験 ※S級受験者は準S級認定後、準S級受験者はA級認定後、 公認大会 での審判実務経験を1年間に最低2回要する (受験資格となりますので、 未記入の方は受験不可となります)			
西暦	年 月 日	大会名	主審・副審
西暦	年 月 日	大会名	主審・副審
検定員及び検定員補助業務経験 ※S級受験者は準S級認定後、審判講習会検定員業務経験を最低2回要する ※準S級受験者はA級認定後、審判講習会検定員補助業務を最低2回要する (受験資格となりますので、 未記入の方は受験不可となります)			
西暦	年 月 日	地区名	地区審判講習会
西暦	年 月 日	地区名	地区審判講習会
救急セミナー参加経験 ※3年に一度受講義務			
西暦	年 月 日	場所	
備考 ※改名、道場の移籍等が生じた場合、記入してください			

(検定員記入欄) JKJO全日本空手審判機構 公認審判員試験 合否判定

実技試験	検定員名	1	2	補助
------	------	---	---	----

※減点方式のため、問題が無ければ「5」に○を付けてください (例:ライセンス証不携帯の場合減点1で「4」に○)

服装 (ライセンス証の携行・ネクタイ・シャツ・ズボン・頭髪の色・過度な化粧・装飾品)	5	4	3	2	1
審判動作	5	4	3	2	1
反則・有効技に対する反応 (アクシデントに対する対応も含む)	5	4	3	2	1
判定の正確性	5	4	3	2	1
指導員として審判員への指導能力	5	4	3	2	1

※筆記試験/90点以上合格

※実技試験/23点以上合格

筆記試験	立会 検定員名	点数	点	実技試験	点	総合評価	合格・不合格
------	------------	----	---	------	---	------	--------

特記事項	
------	--